

Lion

IWATE

2019.8

332-B地区
アクティビティスローガン

「地域と共生」
— 継続は力なり —



キャビネット会議報告

2019年7月26日 ホテルメトロポリタン盛岡本館

キャビネット事務局長 L. 樋下 光 (盛岡LC)

7月26日(金)、平野ガバナーのもと332-B地区キャビネット運営が始動しました。

キャビネット会議に先立ち、第1回ゾーン・チェアパーソン (ZC) 会議が11時から開催され、各地区ZCへ委嘱状の交付と出席者の確認後、地区ガバナーの挨拶、協議事項へと移り、議案の審議に入りました。

協議事項は5項目ありましたが、中でもGMT 2020年6月末会員数の5%純増及び退会防止、FWT女性会員について各クラブ1名の増強、LCIF100キャンペーンに関しては、かなりの時間を使いご説明頂きました。また、今年度の公式訪問時の四役懇談会については、昨年までの40分を90分と大幅に時間を延長し、ZC始め各クラブの課題等に膝を交えて話し、解決したいとのこ

とでした。

その後、13時35分定刻、猿舘伸俊地区名誉顧問会議長を始め各役員、オブザーバーを含め総勢73名の出席者のもと、赤坂勝キャビネット副幹事の司会により第1回キャビネット会議が開会されました。

少々緊張された面持ちで、平野喜嗣地区ガバナーが開会宣言、開会ゴングを鳴らされて会議は進み、役員の方の委嘱状は出席者を代表して吉田ひさ子地区FWTコーディネーターへ手渡されました。そして平野喜嗣地区ガバナーより挨拶がありました。

初めに、ガバナーテーマ「明るく、楽しく、We Serve. 行動しよう！ライオンズ!!」

アクティビティスローガン「地域と共生」一継



73名が参加したキャビネット会議



平野喜嗣地区ガバナーの挨拶



幹事報告をする伊藤完治キャビネット幹事

続は力なり—

ガバナー重点目標は五つを掲げられ、332-B地区2,200名の仲間と邁進いたします、との力強い言葉が胸に響きました。

その後、猿舘伸俊地区名誉顧問会議長は今期のアクティビティスローガンに触れられ、アクティビティによってライオンズクラブの存在意義を発揮し、個々のクラブが力を蓄え根ざしていく事などの熱いメッセージの御祝辞がありました。

会議は進み、伊藤完治キャビネット幹事から幹事報告が14項目あり、中でもクラブ動向では解散報告がありました。非常に残念ではありますが、今後はクラブ解散など出ないようにしっかりと検証し、次につなげて行ければと感じました。

また、西本有伺地区国際協調・大会参加・PR情報・IT委員長よりMyLionの説明があり、幹事報告が終わりました。

続いて平野喜嗣地区ガバナーが議長となり、議案審議8議案が全て原案どおり決議され、決議事項の確認、前期キャビネットからの申し送り事項の報告と、最後に平野喜嗣地区ガバナーにより、閉会宣言、閉会ゴングが鳴らされ閉会しました。

その後の懇親会では、宮田謙地区常任名誉顧問の乾杯のご発声により和やかに親交を深め、菊池徳男第一副地区ガバナーにライオンズローアをしていただき、スケジュール全てが終わりました。

関係各位の御協力、大変ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。



宮田謙地区常任名誉顧問の乾杯発声



最後に「また会う日まで」を斉唱

次回第2回キャビネット会議は、
2019年11月22日（金）にホテルメトロポリタン盛岡本館で開催されます。

第102回 ライオンズクラブ 国際大会 IN ミラノ

参加報告 キャビネット幹事 L. 伊藤 完治 (盛岡LC)



第102回ライオンズクラブ国際大会は、ミラノコンベンションセンター (MiCo) を会場に、イタリア・ミラノで開催されました。平野喜嗣がバナーエレクトが平野喜嗣地区ガバナーに就任される大会に、キャビネット幹事として参加してきました。332-B地区からは樋下光キャビネット事務局長、佐久間修一キャビネット会計ほか多くのメンバーが参加されました。

7月4日12時35分成田発のアリタリア航空で一路ミラノへ出発。12時間のフライトです。時差が7時間あるミラノ国際空港へは同日の夕方6時15分に到着しました。機内ではなかなか熟睡できず、早くも疲れを感じながら専用バスで北イ

タリア湖水地方へ。高級リゾートホテルにチェックインし、疲れを癒しました。

5日は朝にホテルを出発し、コモ湖へ向かいました。アルプスをバックに美しいヴィラが立ち並び、日本とは違う風景に感動しました。イタリアでは6月から3か月間が夏休みのシーズンということもあり、多くの家族連れがヨーロッパ各地から集まってきます。ゆったりとバカンスを楽しんでいる様子を見ると、日本とは楽しみ方が違うと感じました。

コモ湖を散策後、湖のクルーズへ。周辺には平地が少なく、山々の斜面にヴィラが並ぶ景色を楽しみました。その後、バスで国境を越え、アルプ



スを眺めながらスイス・ルガーノ湖に向かいました。散策と買い物を楽しんだ後、再度バスでミラノへ。ホテルに到着後、翌日に控えた大会の華、国際パレードの打合せです。ジャパニーズスタイルと最小限の持ち物確認を行いました。ホテルには世界各国から続々とライオンズロゴが入った衣装を身に着けた人々が訪れ、にぎやかな会話と笑い声に、大会に向けた雰囲気が高まっていくのを感じました。

6日は朝9時にホテルを出発し、国際パレードへ向かいました。参加国数はアメリカの州を含む150か国以上、約15,000人ほどのパレードで、うち日本からは1,200人以上が参加したとのことでした。当日は晴天で日差しが厳しく、汗が流れてきます。木立やビルの日陰を探し、大会本部からの給水を受けながら、出発の

時を待ち続けました。日本のスタート予定が午前10時のところ、2時間押しの12時に出発。沿道の人たちに向け、笑顔&笑顔でミラノ大聖堂までの石畳1.5kmを行進しました。チェックポイントでパレードの審査を受けてゴール。その後、レストランのビールで喉を潤し、短時間で市内観光へ。ホテルで翌日の開会式の打合せをして就寝となりました。

7日は大会会場の席確保のため、7時10分に先発隊がホテルを出発。1時間程並んだ後、大混雑の会場前でセーフティチェックを受け、各国の言語が飛び交う中、入場しました。

会場のミラノコンベンションセンターはミラノ市内の中心街にあり、15,000人以上収容できる場所でした。あまりにも大型会場すぎて中心に置かれた舞台が見えず、大小20以上のモニター



画面が設置されていました。インターナショナルショー「THAT'S ITALIA」では、イタリアの華やかな演奏に合わせて外国の参加者が明るく賑やかに踊り、大会気分を盛り上げ、開会式を待ちました。

この日は、日本ライオンズ代議員会、朝食会、資格証明と投票が行われます。開会式が始まり、グドラン国際会長が歴代の国際会長を紹介。この1年を総括したスピーチの後、世界のライオンズで支援した資金で、コンゴ民主共和国に救済病院を設立したことを紹介しました。

コンゴ民主共和国内の長年の内戦で、夫と子どもを亡くした女性のスピーチがあり、性暴力を受けた被害者の救済に尽力されたDr. Denis Mukwege博士へ、涙を浮かべ感謝のメッセージと、自分の国は世界のライオンズの支援がまだまだ必要との内容で、参加者のスタンディングオベーションで幕を閉じました。

開会式終了後はミラノから約400km離れたルネッサンスの都フィレンツェへ。高速道をバスで移動し、世界遺産のピサの斜塔を見学（あと300年は倒れないそう）。小高い丘から眺めるフィレンツェの街全体が世界遺産であること、その夜景の美しさに感激しました。丘のレストランで会食したのち、ホテルへ。



8日は、街中のドゥオモ（教会堂）、イタリアの誇るダビンチ科学ミュージアムを見学後、フィレンツェ駅から高速鉄道に約1時間30分乗りミラノ駅へ。ホテルにチェックインし、明日の閉会式の打ち合わせ後、就寝しました。

9日は、開会式と同様に、場所取りのためホテルを7時10分に出発しました。早朝というのに会場の雰囲気は賑やかで、アメリカ人から赤いライオンズキャップを、インド人からはライオンズピンの交換で交流を深めました。

いよいよ始まった閉会式では、今年度の国際会長テーマ『We Serve 多様性でウィ・サーブ』についてと、韓国のジョンヨル・チョイ新国際会長の紹介があり、今年度の取り組みの説明後、韓国で行っているライオンズの活動がビデオで紹介されました。

閉会式のクライマックスは各国の新しい地区ガバナーを祝うときです。猿舘伸俊地区ガバナーが平野喜嗣ガバナーエレクトのタグを取った瞬間、332-B地区の皆さんがイスから立ち上がり、大きな祝福の声援と拍手で平野喜嗣新ガバナー誕生を祝いました。



この夜、ミラノのレストランで猿舘伸俊前地区ガバナー、館澤繁信前キャビネット幹事、藤澤正幸前キャビネット会計の慰労と、平野喜嗣地区ガバナー主催の晩餐会が開催されました。イタリアのアーティストの演奏が新地区ガバナー誕生のお祝いに華を添え、大いに盛り上がりました。

今回のミラノ国際大会では、名鉄観光サービス株式会社の関係者の皆様に道中細かい配慮を頂き、無事に帰国できたことに深く感謝申し上げます。ありがとうございました。

盛岡市立見前中学校ワークショップ 開催

ライフスキル教育プログラム説明員 L. 森岩 彰 (盛岡南LC)

猿館前キャビネット時から計画されていた、ライオンズクエストのワークショップが7月30日と31日の両日に見前中学校で開催されました。2日間の講師はライオンズクエスト認定講師である外と川澄子先生にいただきました。

事前準備等は盛岡南ライオンズクラブで担当し、開催までのJIYD（青少年育成支援フォーラム）との打合せ、2日間の講師の送り迎え等々を行って貰いました。30日は朝7時30分に集合し、8時30分からの開催セレモニーでは、地区青少年・ライオンズクエスト委員長のL. 中野昌明の挨拶に続いて見前中学校の菅井校長先生の挨拶、講師紹介の後早速ワークショップを始めました。

今回は見前中学校での校内型のワークショップの予定でしたが、セミナー等での事前案内をしたところ各校より参加希望が多く、見前中学校30名・浜民中学校2名・永井小学校3名・矢巾町教育研究所1名・星北高等学園6名の合計42名の参加となりました。

まずは皆が丸くなって椅子に座り、集団作りやルール作りの内容をパワーポイントを使用して、参加の先生方が打ち解ける雰囲気を作るころから始まりました。今回からは本を使用してのワークショップでは無く電子版になるとの事で、映像とハンドブックを併用してのワークショップとな

りました。決まり事を皆で確認し「ふりかえり」を必ずする事で、子供たちの能力を更に伸ばすことについては参加の先生方の対応も真剣そのものでした。

エナジャイザーを使用してグループ分けをし、グループ内の役割分担を決めた後、個々が課題に対しての想いを模造紙に書いて、発表担当から発表して貰うまでの1日目は午後4時の修了証書の授与をもって終了いたしました。

2日目は朝7時30分に集合し、8時20分より外川講師の厳しい中でもユーモアの有る話でワークショップが始まりました。各グループに分かれ、講師からの課題に対して「使ってみる」・「やってみる」・「ふりかえり」を織り交ぜながら、各グループが先生役・生徒役になって発表しあう事でライフスキルプログラムを理解していただきました。2日目は午後3時に修了証書の授与と見前中学校の村上副校長先生のお礼の挨拶をもって全てを終わらせていただきました。30度越えの暑い中、2日間参加していただいた先生方には大変ご苦勞をおかけしました。先生方からは大変勉強になり今後に生かしたいと言う多くのお言葉をいただきました。これからもライオンズクエスト事業が青少年の健全育成のひとつとしてライオンズクラブの柱となる事を望みます。



グループに分かれて模擬授業の準備



実際に「やってみる」ことで理解が深まる

第40回 レオフォーラム in 安比

8月4日(日) 会場: ホテル安比グランド

地区YCE・レオ・ライオネス委員長
L. 伊藤良正 (盛岡LC)



第40回レオフォーラムが、8月4日(日) ホテル安比グランドで開催されました。各地の夏祭りの時期と重なってしまったため、盛岡レオクラブ・北上レオクラブが不参加となりましたが、3クラブと平野喜嗣地区ガバナー以下のキャビネット役員・スポンサークラブ・オブザーバー・事務局53名の参加を頂きました。更に今回は、332-C地区(宮城県)の木川田地区ガバナーを始めキャビネット役員の皆様と、東北福祉大学レオクラブの9名をゲストとしてお迎えし、総勢67名でのフォーラム開催となりました。

フォーラムに先立ち、安比高原の大自然を体感するべく、ガイド同行で約1時間半のブナの森探検を実施しました。豊かな水と自然に育まれたブナの森は、まさに緑のダム。ブナの葉に囲まれた森の中に入ると、そこは天然のクーラーの中で、外の炎天下の猛暑を遮り、快適な大自然の空間が広がっていました。動植物が循環する生態系が営まれており、ガイドの巧みな話術にも魅了されながら、森の持つ役割と歴史を学ぶ貴重な機会とな

りました。

その後昼食となり、炭火を使った安比の美味しいバーベキューを皆で食べながら、交流を深めました。

午後1時半からレオフォーラムを開催。石鳥谷レオクラブの司会で進められ、石鳥谷・一関二高・釜石レオクラブの年次活動報告がありました。

続いて、332-C地区の木川田地区ガバナーのご挨拶の後、東北福祉大学レオクラブの紹介と、年次活動報告がなされました。宮城県のレオクラブの会員は大学生中心であり、岩手県のように高校生が会員となって活動を展開している事に驚かれる場面もありました。

その後、レオクラブ活動助成金が、平野喜嗣地区ガバナーより各スポンサークラブに贈呈されました。

短い時間ではありましたが、相互理解と交流の場として充実したフォーラムとなり、来年以降の再会も約しながら、無事終了しました。



ブナの森探検



バーベキューに舌鼓



木川田332-C地区ガバナー



年次活動報告



レオクラブ活動助成金贈呈

地区FWTコーディネーター

L. 吉田 ひさ子 (盛岡LC)



セミナーも受講していない私がFWTとは、なんぞやと語るに及ばないのだけれど、ホームページではファミリーとウーマンのチームとありました。

そしてまた「女性会員増強」・「女性リーダー育成」・「家族会員定着」を目的に地域に即した活動を展開する組織ともありました。

今後、女性会員が増え活躍して頂くためにどんな課題があるのか。なぜ増やさなければいけないのか、それは男性主体だったクラブをどう変化させることになるのか。そして私たちはどうしたいのかなど、様々なことを共に考え繋いでいけると考えています。

また、332-B地区の「ヘッドネーション」の実践を仰せつかりました。そこで、各クラブの担当の方々にご説明とご協力を兼ねて女性たちの交流と情報、意見交換ができることを楽しみにしております。どうぞよろしくお願い致します。

地区GMTコーディネーター

L. 高橋 寛 (和賀LC)



平野地区ガバナーより任命され、地区GMTコーディネーター3年目を迎える事になりました。新たな気持ちで取り組む決意を述べさせて頂きます。今期は何としても会員の減少をくい止めなければと考えております。ガバナーの今期の目標は5%増です。年度末の大量退会がなければ各クラブ2名の入会ですから不可能な数字ではないのですが、ここ数年は退会者が入会者を上回っており、会員数の減少に歯止めが掛からない状況です。退会防止の特効薬は、ガバナーテーマ「明るく、楽しく、We Serve.行動しよう！ライオンズ!!」です。クラブ活動は楽しければ皆が参加します。今期の国際会長も「多様性でウィ・サーブ」をテーマに掲げております。既存の概念にとらわれず、多様性を求めて色々なアイデアをだしてクラブの活性化を図っていただき、楽しいアクティビティを行ってください。5名から結成出来る支部を作って、クラブ内に新しい風を入れてみるのも良いかもしれません。

終わりに各クラブの多様性に富んだ楽しいクラブ活動を支援する一年にしたいと思っております。「行動しよう！ライオンズ!!」一緒に楽しみましょう。

地区コーディネーター就任のご挨拶

地区GLTコーディネーター

L. 米谷 春夫 (陸前高田LC)



GLT (グローバル・リーダーシップ・チーム=グローバル指導力育成チーム) と、GMT (グローバル・メンバーシップ・チーム=グローバル会員増強チーム) は両輪と言われていますが、GLTは指導力育成を図ることによってリテンション (退会) 防止と新入会員拡大を実現し、クラブの会員増強と運営の活性化を推進していくことを目的としております。

2年間のGMTコーディネーター任期満了で安堵するまもなく、今期から3年間、このGLTコーディネーターを務めることになり、本意ではないものの、また新たな挑戦と試練に対峙しなければならない立場になりました。

GLTの目的を果たすためには地区GLTセミナーの開催、情報通信を通じてその責務を遂行していきたいと思っております。関係各位の特段のご理解とご協力を願っております。

地区GSTコーディネーター

L. 吉田 昭夫 (盛岡中津川LC)



◎ライオンズクラブの自己満足的な奉仕活動から、地域が求めている奉仕活動・奉仕を必要としている方々への奉仕活動へ。

◎ダイバーシティ (多様性) を持ったアクションを起こそう。

◎LCIフォワードの五つの奉仕フレームワーク
糖尿病・小児がん・飢餓・環境・視力を中心に新たな奉仕の分野を広げて行こう

LCIフォワード・GAT

- └ GLT (グローバル指導力育成チーム)
- └ GMT (グローバル会員増強チーム)
- └ GST (グローバル奉仕チーム)
- └ FWT (家族及び女性チーム)

※当面の日本レベルでの課題

1. 糖尿病啓発事業
2. ライフジャケット寄贈事業
3. 子供の貧困、小児ガン及び障害者支援事業
4. スペシャルオリンピックス日本 (SON) とのパートナーシップ事業

以上よろしく願いいたします。

(1R2Z) 二戸LC / 西根LC / 安代LC / 西根LSC

ガバナー公式訪問

1R2Z ZC 工藤 毎代 (西根LC)

連日の猛暑が続く中、8月5日(月) 1R2Zのガバナー公式訪問並びに4クラブ合同例会が、いこいの村岩手にて開催されました。

最初の四役懇談会では、地区ガバナーL. 平野喜嗣、第一地区ガバナーL. 菊池徳男、第二副地区ガバナーL. 村上孝、キャビネット幹事L. 伊藤完治、キャビネット会計L. 佐久間修一の5名の方々に御出席を頂き、緊張感のある中、粛々と進められました。

キャビネット役員の御紹介、4クラブ四役の紹介から平野ガバナーの挨拶に続いて、スペシャルオリックス(SO)日本・岩手の活動と内容について、SO岩手の広報委員長住吉谷文子理事からビデオを交えながら説明を頂き、認識を新たにしました。

続いて、各クラブからの要望並びに質疑事項等、90分間に懇談時間を増やして頂いたのにも拘らず、制限時間ぎりぎり迄各項目を議論し、有意義な懇談会だったと思います。

続く公式訪問では、参加クラブを代表して西根LCの会長の歓迎の挨拶に引き続き、地区ガバナーの紹介、そして地区ガバナーL. 平野喜嗣の挨拶

の中で今年度のガバナー重点目標の5項目がさらりと説明され、その後のキャビネット幹事L. 伊藤完治が「Wカンジ」の伊藤完治ですとジョーク交じりの自己紹介をし、会場を和ませながら式典の部は進行しました。

続く懇親会の部では、突如乾杯の指名と思っただけかもしれませんが、二戸LCのL. 久慈隆のウィ・サーブで懇親会の場は一気に盛り上がり、あっという間に予定時間となってしまいました。最後に参加ライオン全員で、「また会う日まで」をしっかりと手を繋ぎ合唱して、1R2Zの公式訪問は無事終了いたしました。



公式訪問



四役懇談会



フィナーレは「また会う日まで」

(5R1Z)

ガバナー公式訪問

宮古岩手LC / 久慈LC / 陸中宮古LC / 田野畑LC / 岩泉龍泉洞LC

5R1Z ZC L. 須賀原 チエ子 (陸中宮古LC)

浴衣でお出迎え

猛暑の中、8月6日(火)、5R1Zの地区ガバナー L 平野喜嗣 公式訪問が宮古ホテル沢田屋（参加者33名）で開催されました。

当日は14時半から第1回諮問委員会、16時から四役懇談会、そして18時から公式訪問式典、懇親会が順調に執り行われました。

四役懇談会では御来賓のスペシャルオリンピックス日本前理事、NPOスペシャルオリンピックス日本・岩手理事長のL. 平野ユキ子より映像を交えながら、スペシャルオリンピックスについて詳しい内容をご説明頂き、関心を示すクラブがあり頼もしい限りでした。

公式訪問ではガバナーL. 平野喜嗣より、今年度の意気込みが熱く語られ、幹事L. 伊藤完治からは東日本大震災時のLCからの支援や今後の重点目標について、そして会計のL. 佐久間修一からは会費納入のお願いがありました。

連日の暑さの中、キャビネットの労をねぎらいたいと、公式訪問では少しでも暑さを和らげるために女性陣は浴衣あるいは着物リメイクでの参加を呼びかけました。皆さんがおしゃれをして参加し、話題にもなり会話が弾みました。時にはこのような例会も素敵だと思いました。

懇親会では地元宮古市のシンガーソングライター

ターL. 尾林星の優しい歌声にアンコールの声がかれました。そしてもう一人、ガバナーL. 平野喜嗣の甘い歌声に拍手喝采でした。

後半は名刺交換や近況報告など盛り上がっていました。3月に開通したばかりの三陸鉄道を利用し、南から北から集まってくれました。もっと公共交通を利用し、皆さんが楽しめるLCになってほしいものです。

最後のテールツイスターは久慈LCの若いライオンがおこなってくれました。小嘶のついた楽しいひと時に思わず財布のひもが緩んだことでしょう。

諮問委員会では各クラブの実情が語られ、決して安泰でないLCも有りますが、交流会では和気あいあいと楽しく過ごし、世話役のZC L. 須賀原は安堵しました。ご協力頂きましたLCの皆様にご心より感謝致します。



式典で意気込みを語る平野地区ガバナー



会話が弾んだ懇親会



宮古市シンガーソングライター L. 尾林星

MyLion (マイライオン) 導入 地区ホームページリニューアルについて

地区国際協調・大会参加・PR情報・IT委員長 L.西本 有伺 (盛岡中津川LC)

日頃はキャビネット運営にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、国際本部の『MyLion』導入について、6月27日インターネット上の説明会ウェビナーや配布資料等ではあまり理解ができないとのこと。eMMR ServannA (サバンナ) 導入時と同じように、多くのご不安やご質問がキャビネットへ寄せられております。MyLionについて、まだ整備途中の項目もありますので、今後も最新の資料など迅速にお知らせしますとともに、各クラブがよりスムーズにアカウントを取得しMyLionを活用できるようしっかりとフォローに努めて参ります。

9月9日(月) 13:30~「第1回ITセミナー」(会場: いわて県民情報交流センター アイーナ) を開催いたします。今一度、これまでキャビネットより配信されております諸資料をご一読いただき、パソコンやスマートフォン(WiFi・無線LAN通信可能な機器)をご持参いただければ、その場で登録、活動報告の入力手順など実践できる内容です。

なお、8月上旬に地区ホームページをリニューアルしました。セミナーでは、各クラブ活動報告の投稿手順なども習得できる時間も予定しております。

是非、皆さん多くのご参加をお願いいたします。



リニューアルされた332-B地区ホームページ

MyLionとは？

皆さんがお持ちのスマートフォンやタブレットで言う「アプリ」「ソフトウェア」です。

国際的に異なる国、様々な情報の共有及び供給源として、各地域、各クラブの多様性を充実化させることを目的とし国際本部の新システムとして導入されるものです。



いつまでに設定登録を？

11月半ば(予定) eMMR ServannAとMyLCIが切り離しとなります。

(eMMR ServannAでの会員報告が国際本部へ送信できなくなります。)

11月以降の各報告のため10月中旬までにライオンアカウントを取得しMyLion設定登録をお願いします。

※現行では、eMMR ServannAから会員報告をお願いします。



SON・岩手ボッチャ交流会

ユニス・ケネディ・ シュライバーデー (功績記念) イベント

NPOスペシャルオリンピックス日本・
岩手理事長 L. 平野ユキ子 (盛岡LC)



2015年、第98回ライオンズクラブ国際大会（ハワイ・ホノルル）で、スペシャルオリンピックス（SO）が「ライオン人道支援大賞」を受賞し、SO国際会長のティモシー・シュライバー氏が基調講演を行いました。そして2017年、日本ライオンズクラブとスペシャルオリンピックス日本（SON）が正式にパートナーシップを結びました。その流れを受けて、今年度ライオンズクラブ国際協会332-B地区のガバナー重点目標の一つに「SON・岩手を支援する」という一項が盛り込まれました。

これに沿う形で、7月28日に開催された、SON・岩手の「ユニス・ケネディ・シュライバーデー（功績記念）イベント・ボッチャ交流会」に多くのライオンズクラブの皆さまが参加されましたことに改めて、この場をお借りして感謝申し上げます。

ボッチャは、カーリングに似た競技で、障害があっても無くても楽しめるスポーツで、パラリンピックの公式競技です。交流会の行われた日は暑く、熱中症などが心配されたため、SON・岩手の医療安全対策委員会では万全の体制を整えて臨み、事故も具合が悪くなる人も無く、お蔭様で楽しい競技会となりました。

当日は、東北電力労組から「SON・岩手への揃



いのウェアの贈呈式」で始まりました。労組の代表者から、目録が平野ユキ子理事長に手渡され、アスリートが贈呈された

ウェアを着てお披露目をしました。その後開始式で交流会がスタート。来賓の岩手県教育委員会の高橋縁特別支援教育課長の挨拶後、アスリートの佐々木威彰さんと和田晃さんが「私たちは精一杯力を出して勝利を目指します。たとえ勝てなくても頑張る勇気をください！」とアスリート宣言をしました。

それから、ふれあいランドの二瓶雅之指導員や市民ボランティア、岩手大学の学生さんや協賛企業・団体からのボランティアの方々が紹介されました。特に今年は、ライオンズクラブから13名の参加者がおり、紹介のたびにライオン諸氏は力強くロアーで応え、会場がさらに盛り上がりました。

午前中は、ふれあいランドの指導員の説明と指導によるボッチャの体験です。アスリートを一人ずつ入れて組んだ4人のチームが16組。思うようにいかないボールの動きに皆、四苦八苦しながらも笑いの絶えない体験ゲームでした。アスリート（障害者）とパートナー（健常者）が一緒にスポーツ（ユニファイドスポーツ）をするのがSOの特徴です。

午後からはチーム毎にトーナメント形式の試合を行いました。午前と違って皆、真剣に勝利を目指して闘いを繰り広げました。とは言えボールは思うように動かないもので、やはり四苦八苦。笑いの絶えない真剣試合でした。

今年のボッチャ交流会は、ライオンズクラブ様のお蔭で総勢80名余の参加となり、とても盛大になりました。

最後に今年から支援と協力の方針を出していただいたライオンズクラブの平野喜嗣ガバナーとご賛同頂いたライオン諸氏の皆様から心からの感謝を今一度申し上げて、ご報告といたします。

※ユニス・ケネディ・シュライバーデーは、スペシャルオリンピックスの創始者ユニス・ケネディ・シュライバー（2009年8月11日没）の功績を記念してスペシャルオリンピックス国際本部で毎年、「Play Unified to Live Unified（共にスポーツし、共に生きる）」をテーマに、障害のある人と無い人が共同で行う活動を展開しています。SON・岩手における本活動はその趣旨に沿って毎年行っている活動です。

7月のアクティビティ

1R1Z		
盛岡LC	17日	LCIF\$1000献金 2件6口
	26日	暴力団排除・迷惑行為排除パトロール
	28日	スペシャルオリンピックス日本・岩手 ポッチャ交流会
	29日	スペシャルオリンピックス日本・岩手 協賛金
盛岡不來方LC	5日	岩手県薬物乱用防止指導員研修会
	28日	スペシャルオリンピックス日本・岩手 ポッチャ交流会
盛岡中津川LC	5日	岩手県薬物乱用防止指導員研修会
	26日	暴力団排除・迷惑行為排除パトロール
盛岡観武LC	15日	「西青山夏まつり」出店、こどもの居場所づくり大作戦
	19日	暴力団追放運動盛岡市民会議 協賛金
	20日	こどもみらい古本募金
	21日	こども食堂
	26日	月ヶ丘小学校万灯祭、暴力団排除・迷惑行為排除パトロール
盛岡南LC	26日	暴力団排除・迷惑行為排除パトロール
	30日	Lions Quest ライフスキル教育プログラム ワークショップ
滝沢LC	—	
玉山姫神LC	29日	献血推進活動
1R2Z		
二戸LC	7日	馬淵川公園草刈奉仕作業
西根LC	7日	岩手山焼走りマラソン大会
	18日	薬物乱用防止教室開催
安代LC	8日	八幡平市市民憲章推進協議会協力金
2R1Z		
花巻LC	24日	「わたしの主張花巻大会」事業協賛金
紫波LC	14日	ライオンズの森環境整備
	19日	献血推進活動
石鳥谷LC	6日~7日	サマーキャンプin生涯学習会館
	12日	石鳥谷地域社会を明るくする運動街頭広報活動
	21日	石鳥谷駅西ライオンズ庭園草刈り
花巻東LC	5日	レディース委員会 手づくり作品制作
矢巾LC	6日	矢巾町子ども会交流玉入れ選手権大会
	13日	特別養護老人ホーム「カーサ南盛岡」夏祭り協力
	26日	清掃活動
	27日	矢巾町少年野球大会 メダル贈呈
	29日	LCIF\$1000献金
2R2Z		
北上LC	6月	資源回収リサイクル活動
	1日	LCIF\$1000献金 3件
	2日,16日,21日	花壇整備
	8日	北上レオクラブ活動支援
	30日	北上市小学校体験発表会
和賀LC	6月8日,28日	資源回収
	6月29日	しらゆり植栽整備
	6月30日	小学生の体験発表会
	11日	献血推進活動 3箇所
	22日	大槌学園へ卓球台寄贈
北上国見LC	6月30日	小学生の体験発表会後援
	6日・7日	本荘LC旗「選抜小学生女子ソフトボール大会」後援
	14日	早朝清掃活動
	13日	山田町船越公園「瀉瓶桜補植事業」支援金贈呈
	25日	献血推進活動
江釣子LC	2日	無人駅江釣子駅舎及び周辺の清掃
	10日	桜の補植
	14日	献血推進活動
3R1Z		
水沢LC	2日	暴力団追放胆江地区民会議、奥州市民憲章推進協議会
	8日	水沢青少年育成市民会議
	13日	「交通安全広告塔」清掃作業
	18日	LCIF\$1000献金 2件
	28日	水沢フラワーロード全体作業
江刺岩手LC	18日	清掃奉仕活動

前沢LC	10日	暴力団追放胆江地区民会議
	21日	献血推進活動
	26日	奥州市小学校水泳記録会西部大会、まえさわ菟夏まつり
水沢中央LC	2日	駒形神社清掃・安全祈願
	3日	水沢駅前 広告塔スローガン書替
	8日・16日	LCIF\$1000献金 3件
	9日	暴力団追放胆江地区民会議、奥州市民憲章推進協議会
	27日	水沢フラワーロード全体作業
金ヶ崎LC	25日	ラテンミュージックin金ヶ崎
胆沢岩手LC	26日	奥州市小学校水泳記録会西部地区大会
3R2Z		
一関LC	—	
平泉LC	23日	社会を明るくする運動
花泉LC	3日	LCIF\$1000献金 1件2口
	23日	さくら園へ資源再利用品の収集支援
一関中央LC	21日	月一労力奉仕 環境保全
	29日	LCIF\$1000献金
	31日	一関二高レオクラブと合同ACT
一関巖美溪LC	28日	第5回アウトドア大会「青少年健全育成」
4R1Z		
千厩LC	18日	清掃奉仕活動
大東岩手LC	13日~14日	一関地方小学校女子ソフトボール大会後援
東山LC	8日・9日	献血推進活動 2ヶ所
藤沢岩手LC	—	
川崎岩手LC	7日	川崎あじさい祭協賛(事業資金獲得)
	12日	ヘッドネーション推進活動
	26日	室根高原クリーン作戦
室根LC	28日	むろね夏祭り災害チャリティ
4R2Z		
大船渡LC	10日	大船渡市老連親睦大運動会 協力
	17日	声の図書館点検と整備
	28日	ライオンズ農園収穫し大洋学園に届ける
陸前高田LC	16日	直接献血
	17日	国際交流協会、チャオチャオ陸前高田道中おどり、気仙川清流化推進協議会
	30日	陸前高田ボランティア連絡協議会
住田LC	19	ライオンズの森・ツツジ園の草刈り作業
大船渡五葉LC	10	大船渡市老連親睦大運動会 協力
5R1Z		
宮古岩手LC	6日	自然公園クリーン作戦
	21日	献血推進活動
久慈LC	3日	岩手県薬物乱用防止指導員研修会、久慈地区エネルギー協議会
	24日	献血推進活動、清掃奉仕活動
陸中宮古LC	3日	レディースの会 奉仕活動
	6日	自然公園クリーン作戦
	21日	献血推進活動
	23日	百獣の王ライオンコンペ(事業資金獲得)
田野畑LC	—	
岩泉龍泉洞LC	—	
5R2Z		
釜石LC	17日	第457回LL奉仕活動
	26日	釜石レオクラブ入会式
	9日	リサイクル品の回収
遠野LC	17日	震災復興支援 仮設入居者梅の摘み取り体験
釜石リアスLC	26日	使用済み切手 1000枚送付
大槌LC	13日	ひよっこりひょうたん島祭り運営協力
	19日	岩泉町民福祉まつり手伝い
陸中山田LC	23日	小学校水泳記録会後援
ライオネスクラブ		
西根LS	7日	第28回焼走りマラソン大会協力
	16日	薬物乱用防止教室開催
レオクラブ		
盛岡LEO	—	
石鳥谷LEO	—	
北上LEO	8日	清掃奉仕活動
一関二高LEO	31日	花プランター設置
釜石LEO	26日	新会員入会式

| 会員動向 |

●7月 新入会員一覧

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
盛岡LC	L. 獅子内 一 義
	L. 山信田 寧
盛岡不来方LC	L. 落 合 成 範
	L. 作 山 充
	L. 内 藤 剛 彦
盛岡中津川LC	L. 駒 木 朋 子
	L. 太 田 司
	L. 佐 藤 真一郎
	L. 猿 子 恵 久
	L. 千 葉 茂 人
	L. 降 矢 憲太郎
	L. 横 手 正 子
L. 吉 田 健 策	
盛岡観武LC	L. 佐々木 隆 人
盛岡南LC	L. 井 筒 洋二郎
滝沢LC	L. 稲荷場 裕
西根LC	L. 関 口 善 則
安代LC	L. 小山田 保 典
花巻LC	L. 古 川 明 彦
花巻東LC	L. 佐々木 三 郎
	L. 小田島 敬

クラブ名	会員名(新入/再入/転入)
花巻東LC	L. 武 政 美紀子
	L. 小 川 洋 征
	L. 小 原 健 二
矢巾LC	L. 藤 原 信 悦
	L. 藤 原 由 巳
北上LC	L. 葛 西 芳 治
	L. 前 田 瞳
	L. 三 宅 美智子
北上国見LC	L. 千 葉 敬 信
江釣子LC	L. 小 林 昭 憲
水沢LC	L. 浅 間 光 将
	L. 千 葉 薫
	L. 千 葉 遼
一関中央LC	L. 前 川 創 子
	L. 川 原 美 緒
	L. 川 原 夕 輝
大船渡LC	L. 金 野 広 充
	L. 月 原 孝
	L. 大和田 辰 夫
陸前高田LC	L. 熊 谷 裕 子
久慈LC	L. 橋 下 聖 菜
	L. 藤 谷 兼 明
釜石LC	L. 藤 谷 兼 明
	L. 澤 田 政 男

●2019年7月 LCIF\$1000献金

クラブ名	会員氏名	MJF回数
盛岡LC	L. 宮田 謙	16
	L. 平野 喜嗣(5口)	20
矢巾LC	L. 斉藤 秀造	18
北上LC	L. 及川 光市	10
	L. 中村 好雄	30
	L. 菅原 好昭	4
水沢LC	L. 千葉龍二郎	15

クラブ名	会員氏名	MJF回数
水沢LC	L. 遠山 龍馬	1
	L. 菅原 智美	9
水沢中央LC	L. 村上 孝	5
	L. 五嶋 晴久	1
花泉LC	L. 佐藤 誠之(2口)	27
一関中央LC	L. 菊地 慶矩	7

●おしらせ

釜石ライオンズクラブ 8月1日よりクラブ会計が交代しました。L. 藤谷兼明(ござたに ともあき)



アクティビティ フォトグラフ



千厩ライオンズクラブ



千厩ライオンズクラブ会館周辺清掃作業

水沢ライオンズクラブ



「交通安全広告塔」清掃作業

一関巖美溪ライオンズクラブ



第5回アウトドア大会

江釣子ライオンズクラブ



江釣子駅清掃

室根ライオンズクラブ



室根夏まつり災害チャリティー

北上ライオンズクラブ



北上総合運動公園入り口花壇整備

水沢中央ライオンズクラブ



駒形神社清掃・安全祈願

和賀ライオンズクラブ



大槌学園へ卓球台寄贈

東山ライオンズクラブ



献血推進活動

編集者プロフィール

最近、旅先から何を買って帰りますかと聞かれた。迷わずお酒と答える。土産ではない。自分が飲むためなのだが、それだけにどれを買って飲むかで迷ってしまう。地元の定番でもなく、幻の銘柄でもない。ボトルの色艶とラベルデザインを比べて直感で決めるのだ。外見で騙されるリスクはあるが、どんな口当たりなのかと帰るまでにいろいろ想像するのがまた楽しい。この日はクラフトビールを購入した。直感が冴えた日であった。



ライオンいわて編集長 L.晴山博邦 (川口印刷工業 執行役員営業本部長)

【表紙の写真】夕暮れ時の街灯りと岩手山

岩山公園展望台からの眺めと岩手山。夜になると盛岡市の街灯りが大パノラマとなり広がります。「日本夜景遺産」「夜景100選」に選定されています。

ライオンズクラブ国際協会332-B地区 キャビネット事務局

ライオンいわて編集委員会

発行 2019年8月25日

発行人：L.平野 喜嗣 (盛岡 LC)
 編集長：L.晴山 博邦 (盛岡 LC)
 副編集長：L.高橋 英雄 (玉山姫神 LC)
 編集委員：L.黒澤 秀之 (盛岡不來方 LC)、L.鈴木 史章 (盛岡中津川 LC)、
 L.根澤 将藏 (盛岡観武 LC)、L.小野寺平信 (盛岡南 LC)、
 L.真田 早子 (滝沢 LC)

印刷 川口印刷工業株式会社
 〒020-0841 岩手県盛岡市羽場10-1-2
 TEL：019-632-2211 FAX：019-632-2217
 E-mail：lion332b@kpi.co.jp
 キャビネット事務局 〒020-0022 盛岡市大通三丁目6-12 開運橋センタービル4-7号
 TEL：019-621-1415 FAX：019-621-1420
 E-mail：office-332bmorioka@almond.ocn.ne.jp